

1. 医学部保健学科教育

保健学科は平成14年度に開設し、本年度は第6回生が卒業した。学士力が問われている現在、卒業時の学生像を明確にし、教育実績を評価していかなければならない。また、保健学科はチームアプローチ教育を特色としており、経年的にその理念がどのように培われていくかの評価をプロジェクトチームで行っている。さらに、今後は卒業後に実践の場でどのような活動ができているかの調査も必要である。

開設以来の教務委員会を中心に本学科の教育理念、教育目標をもとに、教育内容を精選してきた。看護学専攻において保健師助産師看護師養成所指定規則の改正により、カリキュラムを改正し、21年度入学生から適用した。さらに保健師・助産師教育がこれまで半年以上の教育年限であったものが1年以上の教育年限となったため保健師教育課程を選択制とし、助産師教育は大学院教育に移行するためのカリキュラム改正を実施した。またこれに伴い理学・作業療法学専攻でも、よりよい教育効果を目指して一部カリキュラム改正を行い、それぞれの専攻で平成24年度入学生より実施予定としている。

（平成23年度 保健学科長：松坂誠應、教務委員長：宮原春美、学生委員長：吉村俊朗、
入試委員長：田代隆義）

A. 全学教育

平成14年度にカリキュラムの大幅改正がなされて10年が経過し、教養科目の抜本的な改革に向けての検討を具体的に行った。

編入生は全学教育については一括認定されるが、幅広い知識を増やせるように、NICEキャンパス、放送大学の受講を薦めている。

平成23年度保健学科教員は9授業科目を24名が担当した。「教養セミナー」は16名が担当した。H23年度の教養セミナーは学科単独で実施し、各専攻に分かれ少人数教育で展開した（表1）。

B. 専門教育

「専門科目」、「統合ケア科目」で授業科目を構成している。専門科目の構成および単位数は専攻により違いが見られる。看護学専攻ではカリキュラム改正に伴い、「専門基礎科目」、「基礎看護学」、「臨床看護学」、「母子看護学」、「地域看護学」、「統合分野」で構成している。「統合分野」は専門分野で学習した内容をより臨床実践に近い形で学習し、知識・技術を統合する内容である。またIBLによる授業を一部の科目で行っている。理学療法学専攻では、「専門基礎科目」、「基礎理学療法学」、「臨床理学療法学」、「臨床実習」、「卒業研究」で構成している。作業療法学専攻では、「専門基礎科目」、「基礎作業療法学」、「臨床作業療法学」、「臨床実習」、「卒業研究」で構成している。講義科目は1単位15時間を基本とし、学生の自主学習時間を確保するとともにeラーニングを活用するなど授業方法の工夫がなされている。

1. 共修科目

本学科の特色である3専攻の利点を活かし経年的に共修科目を設定している。「専門基礎科目」、「統合ケア科目」などである。「専門基礎科目」では医学科との共修科目が1年次「入門科目」、2年次「医療と社会Ⅰ」、4年次「医療と社会Ⅱ」である。1年次の「入門科目」の病院実習では入学1か月後の体験であるが、早期体験実習としての意義は大きく、学習への動機づけになっている。長崎大学病院はじめ市内5つの病院にご協力いただいている（表2）。「医療と社会Ⅰ」は講義およびセミナー形式であり、セミナーは医学科・保健学科の混成メンバーでグループ活動を行い、その成果を発表した。

「統合ケア実習」は多くの施設に協力を頂きグループ実習を展開している。それぞれ専門職の立場で対象者の生活障害から捉えた問題を検討した。さらに、その後に開講されている「統合ケア特論」で「統合ケア実習」の学びを共有し、チームチームアプローチ教育の最終まとめとしている。

2. 専門科目

講義―学内演習―臨地・臨床実習―セミナー―卒業研究と発展的に学ぶ学習形態をとっている。講義科目は1単位15時間を基本とし、学生の自主学習時間を確保するとともにeラーニングを活用するなど授業方法の工夫がなされている。社会の要請に応えるには実践能力育成の充実であるが、医療の現場では学生が体験できる内容は限られている。そのためシミュレーションを活用した学内演習に力を入れ取り組んでいる。臨地・臨床実習やセミナー、卒業研究では、これまでに獲得した知識・技能・態度等を総合的に活用し、新たな課題にそれらを適用し、その課題を解決する能力が養える。研究のプロセスを学び、その成果を発表、論文作成し、限られた時間で効果的に展開している。各専攻ともに論文集を作成している。

H23年度卒業生の国家試験の合格率は看護学専攻において看護師は100%、保健師98.8%、助産師100%であった。理学療法学専攻87.5%、作業療法学専攻72.2%であった。全国平均合格率より高かったが、昨年度の合格率より低下しているため、その原因分析と今後の対応について各専攻で検討した。

3. 臨地・臨床実習

臨地・臨床の現場は個別的で、複雑であり、さらにダイナミックであり学内で学んだ知識・技術をそのまま使えることは少なく、その場その時の状況を深く洞察して、現実にあわせて対応できる柔軟な応用力・判断力が必要になる。したがって、臨地・臨床実習は医療専門職育成において不可欠な学習課程である。そのため、実習にあたっては、実習要項の作成や実習指導者との連絡会議等を開催し、学生が教育目標を達成できるように実習環境を整えるなど準備を十分行った。しかし、学生は患者との関係づくりで悩んだり、また医療専門職者としてのアイデンティティが混乱し、進路に迷う学生もでてくる。学習環境の整備、学習進度の配慮等教員と病院指導者が連携を強化し学習を支援している（表3～6）。

4. 助産師課程「助産学実習」履修者の選考

「助産学実習」履修者の選考基準により、平成23年度は7名が選考された。

5. 編入学制度

平成23年度は、看護学専攻10名、理学療法学専攻2名の3年次編入生を受け入れた。

(文責：医学部保健学科 教務委員長 宮原 春美)

表1 平成23年度医学部保健学科教員の全学教育への参画

A. 全学教育授業科目担当の医学部保健学科教員

分野	授業科目名	担 当 教 員
共通基礎科目	教養セミナー	花田裕子、中尾優子、大町いつみ、荒木美幸、中尾理恵子、宮原春美、岡田純也、大西真由美、大石和代、樟葉洋子、折口智樹、鶴崎俊哉、井口 茂、田中悟郎、岩永竜一郎、十枝はるか
健康・スポーツ科目	健康科学	大石和代、大西真由美、中尾優子、中島久良、宮原春美、佐々木規子、森藤香奈子、山本直子
	健康・スポーツ科学(夜間主)	中根秀之、松坂誠應、井口 茂
人間科学科目	人間の科学	宮原春美
	人間と環境 (ハンディキャップ)	村田 潤、中根秀之、東嶋美佐子
	人間と環境 (斜面市街地のくらし)	松坂誠應
	生体の構造	加藤克知
	生命の科学	花田裕子
総合科学科目	大学生のための育児学	大石和代、中尾優子、鶴崎俊哉、荒木美幸、森藤香奈子

B. 全学教育関連委員会の医学部保健学科委員

委 員 会		委 員
教務委員会		浦田秀子
全学 教育 実施 委員会	教養セミナー専門委員会委員	折口智樹
	教養特別講義専門委員会委員	田代隆良
	情報処理科目専門委員会委員	菊池泰樹
	健康・スポーツ科学専門委員会委員	浦田秀子
	人文・社会科学専門委員会委員	宮原春美
	人間科学専門委員会委員	松坂誠應
	自然科学専門委員会委員	菊池泰樹
		折口智樹
		村田 潤
総合科学専門委員会委員	楠葉洋子	

表 2 平成23年度 1 年次「入門科目」実習施設

授業科目	施設名	
入門科目	長崎大学病院	健友会上戸町病院
	長崎リハビリテーション病院	国立病院機構長崎病院
	特定医療法人春回会長崎北病院	医療法人厚生会虹が丘病院

表 3 平成23年度 看護学専攻実習施設

授業科目	施設名	授業科目	施設名
基礎看護学実習	長崎大学病院	地域看護学実習Ⅱ	長崎市役所
成人看護学実習	長崎大学病院		長崎市琴海行政センター
精神看護学実習	長崎大学病院		長崎市伊王島行政センター
	地域活動所 長崎ダルクふぁにーふぁくとりー		佐世保市役所
	医療法人慈愛会向井病院		南島原市役所
母性看護学実習	長崎大学病院		五島市役所
小児看護学実習	長崎大学病院		西海市役所
	住吉保育園		大村市役所
	葉山保育園		平戸市役所
	長崎市立伊良林保育所 大手保育所 中央保育所 山里保育所		長崎市高島行政センター
地域看護学実習Ⅰ	長崎大学病院		長崎市三和行政センター
	フランススコ訪問看護ステーション		長崎市野母行政センター
	訪問看護ステーションひまわり		香焼行政センター
	訪問看護ステーションコスモス	老年看護学実習	医療法人稲仁会三原台病院
	訪問看護ステーション鳴見		特定医療法人春回会長崎北病院
	訪問看護ステーションYOU東長崎		長崎リハビリテーション病院
	訪問看護ステーションそよかぜ		グループホーム新里油木、城栄
	訪問看護ステーションあんこう		グループホームなんくり
	十善会訪問看護ステーション		グループホーム新地
			グループホームイチョウの木
地域看護学実習Ⅱ	長崎県県央保健所		ナーシングケア横尾
	長崎県県南保健所	助産学実習	恵みの丘原爆ホーム本館、別館
	長崎県県北保健所		長崎大学病院
	長崎県西彼保健所		医療法人渕レディースクリニック
	長崎県五島保健所		山崎産婦人科医院
			mamレディースクリニック

表 4 平成23年度 理学療法学専攻実習施設

授業科目	施設名	
臨床実習	聖隷三方原病院	医療法人厚生会虹が丘病院
	星ヶ丘厚生年金病院	長崎北徳州会病院
	公立みつぎ総合病院	上戸町病院
	国立病院機構嬉野医療センター	済生会長崎病院
	国立病院機構長崎病院	光善会長崎百合野病院
	長崎大学病院	日浦病院
	長崎市立市民病院	長崎友愛病院
	日本赤十字社長崎原爆病院	長崎県立こども医療福祉センター
	長崎記念病院	健康保険諫早総合病院
	和仁会病院	西諫早病院
	十善会病院	慧明会貞松病院
	特定医療法人春回会長崎北病院	長崎労災病院
	三菱重工長崎造船所病院	潤和会記念病院
	光晴会病院	佐世保市立総合病院
	保善会田上病院	三校会宮崎病院
	長崎市立成人病センター	北九州市立総合医療センター
	長崎県立こども医療福祉センター	特定医療法人春回会井上病院
	長崎市障害福祉センター	長崎市障害福祉センター
	長崎リハビリテーション病院	

表5 平成23年度 作業療法学専攻実習施設

授業科目	施設名	
臨床実習	愛野記念病院	福岡市立子ども病院感染症センター
	健友会上戸町病院	みさかえの園むつみの家
	夢のみずうみ村防府デイサービスセンター	みさかえの園あゆみの家
	特定医療法人春回会長崎北病院	佐世保市子ども発達センター
	長崎大学病院	大村椿の森学園
	長崎労災病院	道ノ尾病院
	西諫早病院	宮崎市総合発達支援センター
	長崎県立島原病院	長崎県立精神医療センター
	国立病院機構長崎病院	国立病院機構肥前精神医療センター
	湯布院厚生年金病院	西海病院
	和仁会病院	三和中央病院
	耀光リハビリテーション病院	真珠園療養所
	農協共済別府リハビリテーションセンター	園田病院
	長崎記念病院	田川療養所
	光善会長崎百合野病院	天神病院
	介護老人保健施設三原の園	西脇病院
	介護老人保健施設恵仁荘	宮原病院
	介護老人保健施設フォスター島原	みどりの園病院
	平戸市療育支援センターあったかさん21	可也病院
		やまびこ医療福祉センター
	長崎県立こども医療福祉センター	道ノ尾病院
	三原台病院	長崎市障害福祉センター

表 6 平成23年度 統合ケア実習施設

授業科目	施 設 名	
統合ケア実習	介護老人保健施設三原の園	訪問看護ステーションいさはや
	介護老人保健施設うぐいすの丘	介護老人保健施設リハビリセンターふくえ
	介護老人保健施設中の里	上対馬病院
	長崎市障害福祉センター	対馬いづはら病院
	特別養護老人ホームびわの園	長崎市医師会保健福祉センター
	介護老人保健施設ナーシングケア横尾	平戸市民病院
	特別養護老人ホームなでしこ荘	池田病院
	訪問看護ステーションコスモス	特別養護老人ホームサンハイツ
	聖フランシスコ訪問看護ステーション	特別養護老人ホームオレンジの丘
	訪問看護ステーションYOU 東長崎	